

平成 29 年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

一目 次一

○ はじめに	1
○ 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価	2
○ 学校教育行政の成果と課題	4
○ 生涯学習文化行政の成果と課題	14
○ 生涯スポーツ行政の成果と課題	21
○ 【参考】第30回野田村民体育大会順位結果	29

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の平成29年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項目	評価	担当
学校教育行政の方針と計画		
1 学習指導の充実	◎	
2 生徒指導の充実	◎	
3 教員の指導力向上	◎	
4 児童生徒の心のケア	◎	
5 復興教育の推進	◎	
6 県教育委員会、県北教育事務所事業との連携	◎	
7 その他の事業等		
(1) 小中学校長会議の開催		
(2) 国際理解教育の充実		
(3) 食育出前教室の開催		
(4) 就学指導委員会の開催		
(5) 特別支援教育支援員研修会の開催		
(6) 村内教育相談の実施		
(7) 指導主事による学校訪問指導の実施		
生涯学習文化行政の方針		
1 生涯学習社会の形成		
(1) 推進体制の充実		
(2) 指導体制の充実		
(3) 普及・啓発活動の充実		
2 青少年の健全育成		
(1) 家庭教育の支援		
(2) 生涯各時期における学習活動の支援		
(3) 学校と地域の協働推進支援		
3 芸術文化の振興		
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備		
(2) 文化財の保護		
生涯スポーツ行政の方針		
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実		
(1) 推進体制の整備・充実		
(2) 情報及び広報活動の推進		
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進		
(1) スポーツ推進委員の研修と活動促進		
(2) 地域指導者の養成と活動促進		

項目	評価	担当
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進 (1) 野田村民体育大会の開催 (2) スポーツ・レクリエーション大会の開催 (3) 悠YOUスポーツクラブの育成と活動助成 (4) 体育協会の組織強化と自立支援及び自主的な活動促進 (5) スポーツ少年団の活動促進と自立支援	◎	
4 体育施設の整備と活用促進 (1) 体育施設の整備 (2) 体育施設の利活用促進 (3) 体育施設の適切な管理運営 (4) 学校体育施設の開放と利用促進	◎	生涯スポーツ班
5 ホストタウン活動の推進 (1) 台湾（陸上協会等）との交流促進 (2) 台湾訪問事業の実施	◎	

【評価】

- ◎（達成）：優れた取り組みや状況等が見られ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。
- （概ね達成）：良い取り組みや状況等が見られ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。
- △（やや達成が困難）：課題は少なからずあり、目標達成がやや順調ではない又は一定の成果があつたが新たな課題が生じた。
- ×（達成が困難）：課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんどの成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

1 学校教育行政の実施状況

平成 29 年度 学校教育行政の成果と課題

4月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
転入教職員研修会 【総合センター】 4月 3 日（月）	1 辞令交付 2 服務の宣誓 野田中学校 中釜敬康 主幹教諭 3 教育長挨拶 4 職員の紹介 5 村長講話「野田村について」 6 村内視察	○辞令交付、村長講話など予定通り行い、転入職員の良き研修となった。
臨時校長会議 【総合センター】 4月 5 日（水）	1 平成 29 年度野田村教育委員会事業計画について（総務班、学校教育班、生涯学習文化班、生涯スポーツ班） 2 平成 29 年度の学校経営及び 4 月の学校経営の重点について	○今年度の事業計画及び学校経営の重点を参加者で確認、協議することができた。
第 1 回小中連携教育推進会議 【総合センター】 4月 11 日（火）	1 役員選出（委員長：野田小学校 藤野高嗣 副校長） 2 小中連携教育の推進について 3 各校の学力向上取組について 4 各校の教務運営計画について 5 各校の研究計画について 6 その他	○ 1 学期の各校の学力向上に向けた取り組みについて及び、各校の研究推進の状況について情報共有することができた。
第 1 回野田村生徒指導連絡協議会 【総合センター】 4月 11 日（火）	1 平成 29 年度の事業計画について 2 生徒指導年間指導計画について 3 小中高における共通実践課題について 4 生徒指導上の課題のある児童生徒の実態と支援について 5 不適応児童生徒の実態と支援について 6 いじめの認知状況について 7 学校不適応（不登校）指導状況連絡票について 8 学校事故、問題行動が発生した場合の事務手続きについて	○協議では、各学校の生徒指導の実践について活発に意見交流することができた。小・中・高が互いの指導や児童生徒の実態を理解することができた。
全国学調 4月 18 日（火）	各学校にて実施 小 6 : 国語、算数、質問紙 中 3 : 国語、数学、質問紙	○予定通り実施できた。
県中学校新入生学習状況調査 4月 18 日（火）	中学校で実施 中 1 : 国語、算数、質問紙	○予定通り実施できた。

第1回校長会議 【総合センター】 4月26日（水）	1 4月の事業反省と5月の事業計画について 2 4月の学校経営状況報告と5月の学校経営の重点について	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。
---------------------------------	---	---------------------------------------

5月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
中1連絡会 【野田中学校】 5月1日（月）	1 授業参観 1年A組英語 授業者：續石 真史先生 2 連絡会 (1) あいさつ 教育長、野田中学校長 (2) 中1担任から (3) 小学校の先生から (4) 情報交流	○授業参観では、1年生生徒が学習に対して高い意欲を持ち、楽しみながら学習に参加している様子を直に見ることができた。協議では、支援が必要と考えられる生徒一人ひとりについて丁寧に協議を行うことができ、生徒理解を深めることができた貴重な機会となった。
第2回校長会議 【総合センター】 5月23日（火）	1 5月の事業報告（事務局） 2 6月の事業計画について（事務局） 3 5月の学校経営状況報告について（小・中） 4 6月の学校経営の重点について（小・中） 5 その他	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。
第1回小中連携教育研修会 【野田中学校】 5月26日（金）	1 全体会 (1) あいさつ 野田中学校長 (2) 職員紹介 小中学校長 2 説明 「平成29年度野田村小中連携教育の推進について」 3 講話 「いわての復興教育について」 講師 岩手県教育委員会事務局 産業・復興教育担当 主任指導主事 澤口 良夫 氏	○説明では、昨年度の成果と課題をもとに、学習指導及び生徒指導で留意すべき点を、新しく赴任した先生を含め、小中学校の全教員で共通理解を図ることができた。 ○講話では、あらためて復興教育の理念を確認する良い機会となつた。特に、若い先生方が多く在籍する野田小中学校においては、必要な機会であったと考える。また、講話をとおして、現在野田小中学校で行っている復興教育が充実していることを価値付けていただいた。これまで行つてきた各校の復興教育を自信を持って進めていくことができるこことを確認することができた。

<p>初任者研修第1回野田村教育委員会研修（一般研修） 【総合センター他】 5月29日（月）</p>	<p>1 講話「新任教員に期待すること」 教育長 2 講義「野田村における教育課題」 指導主事 3 演習「地域教材の開発」 講師 小原 良樹 氏</p>	<p>○初任者の研修日程及び学校行事を考慮し、負荷がかかり過ぎないように、村の研修日時を設定した。勤務して2カ月が経過した時点で、あらためて「新任教員に期待すること」について教育長の講話を聞くことで、これまでの教員生活を振り返り、新たな目標を持つ良い機会となった。「地域教材の開発」では、野田村の土地の特徴や自生している植物等について理解を深めることができた。また、流木などを活用した物づくりについて体験的に学ぶことで、生活科や図工の授業を構成する上での参考となった。</p>
--	--	--

6月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
<p>特別支援教育支援員研修会 【野田小学校】 6月9日（金）</p>	<p>1 授業参観 2 協議 「児童生徒への具体的な支援の在り方について」 講師 特別支援教育エリアコーディネーター 梅野 佳和 氏</p>	<p>○今年度は、支援員1年目の方もいることから、開催時期を6月上旬に設定した。また、昨年度の反省の中で「授業参観」の希望もあったことから、今年度は、授業参観を行い、支援の在り方について協議することとした。授業参観後の協議では、児童生徒への具体的な支援について活発に意見交流がなされた充実した研修となった。経験年数が長い支援員が多くなってきているので、支援員のニーズも考慮し、今後の研修計画を立案していく。</p>
<p>第3回校長会議 【総合センター】 6月22日（木）</p>	<p>1 6月の事業報告（事務局） 2 7月の事業計画について（事務局） 3 6月の学校経営状況報告について（小・中） 4 7月の学校経営の重点について（小・中） 5 その他</p>	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>

<p>第2回野田村生徒指導連絡協議会 【野田小学校】 6月29日（木）</p>	<p>1 授業参観（全学級） 2 協議 (1) 1学期の積極的生徒指導の実践事例について (2) 小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ・清掃）の取組状況について (3) 小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について (4) 小・中学校の不適応児童生徒の実態と支援の経過について (5) 小・中学校のいじめの認知状況について (6) 夏季休業中の生徒指導について (7) その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況</p>	<p>○今年度は、全学級の授業参観を実施した。野田小学校の児童の授業に積極的に向かう様子、及び、教師と児童的良好な関係を直に参観する良い機会となった。 協議では、各学校の生徒指導の実践について活発に意見交流することができた。小・中・高が互いの指導や児童生徒の実態を理解することが、連携する上で大切であることをあらためて感じた。 6月は村の事業、県の事業、学校の校内研究会含め、授業提供する機会が多く、先生方への負荷も大きかったと思われる。来年度計画の際の反省点とする。</p>
---	--	--

7月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
<p>第1回野田村就学指導委員会 【学習センター】 7月4日（火）</p>	<p>1 開会 2 教育長挨拶 3 委員長挨拶 4 協議 (1) 平成28年度事業報告について (2) 平成29年度事業計画について (3) 教育措置の判定があった児童生徒の状況報告について 5 その他 6 閉会</p>	<p>○対象児童生徒に対する適切な支援の在り方について協議が深められた。</p>
<p>第2回野田村小中連携推進会議 【総合センター】 7月19日（水）</p>	<p>1 1学期の各校の学力向上に向けた取り組みについて 2 各校の研究推進の状況について 3 小中連携教育推進に係る実践について 4 1学期事業の振り返り 5 標準学力検査の実施計画について 6 その他</p>	<p>○1学期の各校の学力向上に向けた取り組みについて及び、各校の研究推進の状況について情報共有することができた。 ○次年度、本会の開催にあって、検証に関する期間が短いこと、この次期の開催は学校の負担が大きいなどを考慮し、開催時期及び回数を検討していることを確認した。</p>

第4回校長会議 【総合センター】 7月24日（月）	1 7月の事業報告（事務局）	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。
	2 8・9月の事業計画について（事務局）	
	3 7月の学校経営状況報告について（小・中）	
	4 8・9月の学校経営の重点について（小・中）	
	5 その他	

8月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
保育所訪問 野田村保育所 7月27日（木） 日向保育所 8月2日（水） 玉川保育所 8月4日（金）	1 来年度就学予定児の生活の様子を参観 2 来年度就学予定児の情報交流	○特別に支援を要する児童の事前把握とその後の支援体制構築のために3年前から行われた保育所訪問であるが、特別に支援を要する児童のみならず、来年度入学する児童の引継ぎを早期に行うことができるということからも、意義のある事業である。 ○今年度は、一昨年度の反省をもとに、実施期日を長期休業中にあって間もない日で設定し、今年度4月の早い段階で、実施期日を関係者に周知することができた。

9月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第2回就学指導委員会 【総合センター】 9月4日（月）	1 開会 2 教育長あいさつ 3 委員長あいさつ 4 協議 （1）特別支援学級入級退級等に係る判別が必要と思われる児童生徒の調査結果及び今後の対応について （2）その他 5 その他 6 閉会	○対象児童生徒に対する適切な支援の在り方について協議が深められた。

10月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第5回校長会議 【総合センター】 9月26日(火)	1 8・9月の事業報告(事務局) 2 10月の事業計画について(事務局) 3 8・9月の学校経営状況報告について 4 10月の学校経営の重点について 5 その他	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。
就学時健診 【野田小学校】 10月17日(火)	1 保護者説明会及び児童知能検査 2 健康診断	○歯科検診・内科検診・視力検査・知能検査・言語検査を行った。また、保護者に対して、給食費納入方法・学童・ことばの教室の説明を行った ○今年度から、上記検査の他「聴力検査」も行うこととした。オージオメーターは中学校から借用することにした。

11月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第6回校長会議 【総合センター】 10月26日(木)	1 10月の事業報告 2 11月の事業計画について 3 10月の学校経営状況報告について 4 11月の学校経営の重点について 5 その他	○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。
第3回小中連携教育研修会 【野田中学校】 10月31日(火)	1 授業参観(示範授業) 第2学年理科「酸化物から酸素をとる化学変化」 授業者 岩手県立総合教育センター 研修指導主事 藤枝昌利 先生 2 開会行事 教育長、中学校長あいさつ 3 研究協議 4 講義 岩手県立総合教育センター 研修指導主事 藤枝昌利 先生	○今年度は、示範授業を通して授業の在り方を学ぶ内容とした。講師には、子どもが主役になる授業づくりとして「問題意識の醸成」「教師の問いの質の向上」「子どもの考え方のつなげ方」を視点として、授業を構成していただいた。 非常に参考になる授業であり、全ての先生から高評価をいただいた。
野田村立学校教員視察研修 【軽米町立軽米小・中学校】 11月2日(木)	平成29年度第55回岩手県算数教育研究大会、第46回岩手県数学教育研究大会二戸大会 研究主題 「創造性を育む算数・数学教育～算数・数学における深い学びとは～」 1 公開授業 2 開会行事	○野田村の課題である算数・数学の授業改善を図ることをねらいとして設定した。小学校からは低・中・高学年から1名の参加、中学校からは数学担当教員2名の参加となった。10月31日に小中連携教育研修会で参観した示範授業に

	<p>3 記念講演 「算数・数学の深い学びを創る」 高知県教育委員会 学力向上総括専門官 齊藤 一弥 氏</p> <p>4 授業研究会</p> <p>5 研究発表と協議</p> <p>6 閉会</p> <p>《参加者》</p> <table border="0"> <tr><td>野田小学校 教諭 前野 美沙</td></tr> <tr><td>野田小学校 教諭 三浦 美乃</td></tr> <tr><td>野田小学校 教諭 村松 麻美</td></tr> <tr><td>野田中学校 主幹教諭 中釜 敬康</td></tr> <tr><td>野田中学校 教諭 佐々木 祐介</td></tr> <tr><td>指導主事 伊藤 博光</td></tr> </table>	野田小学校 教諭 前野 美沙	野田小学校 教諭 三浦 美乃	野田小学校 教諭 村松 麻美	野田中学校 主幹教諭 中釜 敬康	野田中学校 教諭 佐々木 祐介	指導主事 伊藤 博光	において、授業の在り方について視点が示されているので、その視点で授業を参観することができた。
野田小学校 教諭 前野 美沙								
野田小学校 教諭 三浦 美乃								
野田小学校 教諭 村松 麻美								
野田中学校 主幹教諭 中釜 敬康								
野田中学校 教諭 佐々木 祐介								
指導主事 伊藤 博光								
食育出前教室（シイタケ学校給食） 【野田小学校】 11月13日（月）	<p>1 校長先生あいさつ</p> <p>2 シイタケの話 県北広域振興局林務部 小原 健史 様</p> <p>3 生産者 古館 幹男 様</p> <p>3 献立の説明 栄養教諭 金慶 晓辰 先生</p> <p>4 給食試食</p>	〇今年度は、シイタケが旬であるこの時期に開催した。原木から生えている生シイタケを見ることができた。また、地域の農産物であるシイタケに関する理解と関心を高めるとともに、食に関する意識を高める良い機会となった。						
第7回校長会議 【総合センター】 11月21日（火）	<p>1 11月の事業報告</p> <p>2 12月の事業計画について</p> <p>3 11月の学校経営状況報告について</p> <p>4 12月の学校経営の重点について</p> <p>5 その他</p>	〇学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。						

12月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第3回就学指導委員会 【総合センター】 11月27日（月）	<p>1 開会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 委員長あいさつ</p> <p>4 協議</p> <p>(1) 教育措置の判定について</p> <p>(2) その他</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p>	〇対象児童生徒に対する適切な支援の在り方について協議が深められた。
第3回野田村生徒指導連絡協議会 【野田中学校】 12月1日（金）	<p>〇授業参観（全学級）</p> <p>〇2学期の積極的生徒指導の実践事例について</p> <p>〇小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ・清掃）の取組状況について</p> <p>〇小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について</p> <p>〇小・中学校の不適応児童生徒の実態と支援</p>	〇野田中学校において授業参観をすることで、生徒たちが意欲的に学習に向かう姿勢を見ることができた。積極的生徒指導の実践交流では、高等学校においても授業始終の挨拶の指導に力を入れているなど、小・中・

	<p>の経過について ○小・中学校のいじめの認知状況について ○冬季休業中の生徒指導について ○その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況</p>	<p>高ともあたりまえのことをあたりまえにできるよう、丁寧に指導することが大切であることを確認することができた。</p>
<p>第3回野田村小中連携教育推進会議 【総合センター】 12月8日（金）</p>	<p>○2学期の各校の学力向上に向けた取組について ○各校の研究推進の状況について ○小中連携教育推進に係る実践について ○2学期事業の振り返り ○標準学力検査の結果処理について ○「野田の教育を考える」（第28集）の編集計画について</p>	<p>○諸調査の結果をもとに、各学校の学力向上に向けた取組について成果と課題を共有することができた。また、今後の具体的な取組について共通の視点を持つことができた。</p>

1月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
<p>第8回校長会議 【総合センター】 12月20日（水）</p>	<p>1 12月の事業報告 2 1・2月の事業計画について 3 12月の学校経営状況報告について 4 1・2月の学校経営の重点について 5 その他</p>	<p>○学校運営に関する情報、及び、各校の運営状況について共有することができた。</p>

2月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
<p>食育出前教室（ホウレンソウ学校給食） 【野田小学校】 1月26日（金）</p>	<p>1 校長先生あいさつ 2 ホウレンソウの話 久慈農業改良普及センター 　半田 翔也 様 　佐藤恵梨子 様 生産者 辻 鼻 久 様 3 献立の説明 栄養教諭 金慶 曜辰 先生 4 給食試食</p>	<p>○地域の農産物であるホウレンソウに関する理解と関心を高めるとともに、食に関する意識を高める良い機会となった。</p>
<p>食育出前教室（ワカメ学校給食） 【野田小学校】 1月31日（水）</p>	<p>1 校長先生あいさつ 2 ワカメの話 県北広域振興局水産部 　松崎 大知 様 生産者 内野澤正勝 様 3 献立の説明 栄養教諭 金慶 曜辰 先生 4 給食試食</p>	<p>○地域の農産物であるワカメに関する理解と関心を高めるとともに、食に関する意識を高める良い機会となった。 ●2年生にとってワカメの学習は、他の教科等との関連を図ることが難しい。ねらいを「野田のワカメに親しむ」「生産者とふれあう」ことにし、単発の事業で進めることで進めていきたい。</p>

村初任者研修 【野田小学校】 2月2日（金）	<p>1 授業参観（第2学年 算数） 2 研究協議 講師：久慈市教育委員会 主任指導主事 寺澤 幸昌</p>	<p>○今年1年で国語・算数・道徳について指導案を書き、授業を行ったことは大きな成果である。1年間の成果と課題を明らかにし、2年目につながる研修会となった。</p> <p>●学校公開がある年の初任者研修（授業研修）については、負担軽減のために略案での授業研修を行うか、授業研修ではない内容にするか検討する余地はある。</p>
------------------------------	---	--

3月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第4回野田村小中連携教育推進会議 【総合センター】 2月28日（水）	<p>1 平成29年度野田村小中連携教育事業反省について 2 各校の教育課程実施の重点にかかる成果と課題について 3 各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について 4 平成29年度標準学力検査の結果考察及び今年度の学力向上取組の成果と次年度への課題について 5 平成30年度野田村小中連携教育推進計画について 6 平成30年度教育課程編成上の留意点について</p>	<p>○今年度の各学校の取組の成果と課題及び次年度計画を共有することで、今後の改善の方策を協議することができた。次年度の小中合同実践では「ソーラン」を継続することを確認した。</p>
第4回野田村生徒指導連絡協議会 【総合センター】 3月2日（金）	<p>1 各校における生徒指導年間反省について（生徒指導の現状と課題、共通実践課題「挨拶」「清掃」に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省など） 2 小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援について 3 小・中学校の不適応児童生徒の実態と支援の経過について 4 小・中学校のいじめの認知状況について 5 年度末・年度始休業中の生徒指導について 6 その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況</p>	<p>○今年度の小中学校で認知したいじめ件数を把握するとともに、いじめ事案の内容や対応について情報を共有することができた。今年度の各校の取組を交流し、次年度の重点についても意見を頂くことができた。学年末・学年始休業中における生徒指導について留意すべき事項を共有することができた。</p> <p>●情報機器等の使用ルールについて、家庭に任せるのではなく、ルールを提示していく必要があるのではないかと言う意見があった。野田村校外指導連絡会または教育振興関連の方面から提示することを</p>

		検討する。
第10回校長会議 【総合センター】 3月22日（木）	1 3月の事業反省について 2 平成30年度の事業計画及び4月の事業計画について 3 3月及び平成29年度の学校経営状況報告について (1) 学校経営状況について (2) 教職員の状況について (3) 児童生徒の状況について 4 平成30年度の学校経営及び4月の学校経営の重点について 5 その他	○次年度の方針や事業計画などについて協議することができた。

2 生涯学習文化行政の実施状況

平成 29 年度 生涯学習文化行政の成果と課題

4月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 3月 21 日（火）	内容 元気じいちゃんとあそぼ 1回 場所 リメンバー ホープ ヴィレッジねま～る 参加児童数 22人 講師数 11人	○たくさんの中学生が参加し、元気じいちゃんクラブの皆さんに喜んでくれていた。

5月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村生涯学習推進本部会議 4月 28 日（金）	場所 役場応接室 内容 平成 29 年度村民対象の生涯学習 関連事業等 出席者 小原教育長、中居	○今年度の村事業について連絡調整することができた。
いきいきライフ 「ヨガ教室」 5月 18 日（木）	場所 総合センター 内容 ヨガの基本ポーズなど	○初めて参加する方も講師がやさしく声掛けするなど無理なく取組めているようであった。 ○初回でもあり 16 名ほぼ全員が参加した。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 5月 1 日（月） 5月 8 日（月） 5月 15 日（月）	内容 全体集会、体育館あそび、茶道 3回 参加児童数 延べ 83 人 講師数 2人	○1年を通じたキッズセンターの約束事を確認した。 ○茶道へ 23 人とたくさんの参加があったが、上級生が下級生の面倒を見るなど頼もしい光景が見られた。

6月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
いきいきライフ 「ヨガ教室」 5月 25 日（木） 6月 1 日（木） 6月 8 日（木） 6月 15 日（木）	場所 総合センター 内容 ヨガの基本ポーズなど	○説明も丁寧で一人ひとりに指導してもらいわかりやすかった。 ○回数を重ねるごとに難易度を上げモチベーションを保つよう工夫していた。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 5月 25 日（木） 5月 29 日（月） 6月 1 日（木） 6月 5 日（月） 6月 8 日（木） 6月 12 日（月） 6月 15 日（木）	内容 料理、工作、おどり、体育館、玉川児童館、茶道、絵手紙 8回 参加児童数 延べ 144 人 講師 延べ 20 人	○料理で人參とリンゴのゼリーを試食する際人參が苦手な子が多くいたががんばって食べてくれた。 ○絵手紙で1年生が 12 人とたくさんの参加があり、上級生は墨を使いすばらしい作品を完成させていた。

7月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 従事者 古山主査	試掘:民間1件、公共0件 本調査:民間1件、公共0件 (累計:民間1件、公共0件)
芸術鑑賞会 7月12日(水)	場所 村体育館 内容 日本国土研究保存会 白神公演 (横笛、三味線、和太鼓演奏など) 来場者 381人	○来場者を飽きさせないトークや演出で笑いを誘っていた。 ○アンケートの回答から良かったという声が多かった。
野田村校外指導連絡会 総会 7月20日(木)	場所 総合センター 内容 28年度事業報告決算及び29年度 事業計画予算等 出席者 教育長、中居、古山主査	○提案した案件は原案のとおり決定された。
野田村教育振興会総会 7月20日(木)	場所 総合センター 内容 29年度事業について 講話「スマホ・ネットによる青少年 の非行問題と危険性」 出席者 教育長、中居、古山主査	○提案した案件は原案のとおり決定された。
いきいきライフ 「ヨガ教室」 6月22日(木)	場所 総合センター 内容 ヨガの基本ポーズなど	○幅広い年代の方から参加していただき関心・需要があることが感じられた。 ○講師の方から飽きのこない内容としていただいた。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 6月19日(月) 6月26日(月) 6月29日(木) 7月3日(月) 7月6日(木) 7月13日(木)	内容 工作、料理、絵本、体育館、踊り、 絵手紙 6回 参加児童数 延べ145人 講師 延べ23人	○料理へ36人の参加があり講師の方も喜んでいた。 ○絵手紙で学年によりモチーフを変えていることにより、難易度や仕上がりを工夫するなど良い結果が出ていると感じられる。

8月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 埋蔵文化財調査及び過年度分報 告書作成 従事者 古山主査	○試掘:民間1件、公共0件 ○本調査:民間1件、公共0件 (累計:民間1件、公共0件)
いきいきライフ 「八幡平トレッキング ツアー」 (悠YOUスポーツクラブ共催) 7月14日(金)	場所 八幡平山頂、松川温泉 内容 八幡平山頂トレッキング、温泉入浴等 参加者 20人	○晴天の中気持ちよく散策することができた。 ○地元のガイドをお願いし参加者からも好評であった。

いきいきライフ 「工事現場見学会」 8月 6日 (日)	場所 村内及び普代村 内容 白井トンネル、野田インター見学 参加者 30人	○普段見ことができない場所で貴重な体験となった。 ○掘削した土の行き場所など詳しく説明を聞くことができた。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 7月 20日 (木) 7月 29日 (土) 8月 3日 (木) 8月 7日 (月) 8月 21日 (月) 8月 24日 (木) 8月 28日 (月)	内容 絵本、荒海道場、子どもの森、元 気じいちゃん 7回 参加児童数 延べ69人 講師数 延べ16人	○荒海団と交流しホタテ釣り に挑戦など良い体験機会とな った。 ○県立児童館子どもの森招待 事業により訪問のうえ楽しく 遊ぶことができた。

9月事業報告

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 埋蔵文化財調査及び過年度報告 書作成 従事者 古山主査	○試 挖：民間0件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間0件、公共0件)
第 53 回野田村総合文化祭 祭第 1 回実行委員会 9月 6日 (水)	場 所 総合センター 大会議室 公演部門 10月 29日(日)10時開演 村体育館 展示部門 11月 4日(土)10時～16時 展示部門 5日(日) 9時～15時 村体育館及び総合センター	○開催要項の決定と当日までの 日程等を確認した。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 8月 21日 (月) 8月 24日 (木) 8月 28日 (月) 9月 4日 (月) 9月 7日 (木) 9月 11日 (月) 9月 14日 (木)	内容 茶道、絵本、運動、料理、踊り 等7回 参加児童数 延べ119人 講師数 延べ22人	○さまざまな活動を通して、子 どもたちの貴重な体験と世代間 交流の場となった。

10月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 中居主幹兼総括主査	○試掘：民間0件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間1件、公共0件)
文化祭出演団体打合せ 10月12日(木)	場所 総合センター大会議室 内容 プログラム、団体控室、練習、スケジュール等について	○出演団体間の調整を図り、プログラムを決定した。
いきいきライフ 「エアロビクス教室」 9月15日(金) 9月22日(金) 9月29日(金) 10月6日(金) 10月13日(金)	場所 総合センター 参加者 延べ35人 講師 播磨 志保子氏(久慈市)	○幅広い年代が参加し、内容的にも無理のないもので、参加者も満足していた。子ども連れの参加者のためにキッズスペースを設けた。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 9月21日(木) 9月25日(月) 10月2日(月) 10月5日(木) 10月12日(木) 10月14日(土)	内容 絵手紙、工作、料理、踊り、絵本、ボランティアまつり参加6回 参加児童数 延べ94人 講師数 延べ15人	○さまざまな活動を通して、子どもたちの貴重な体験と世代間交流の場となった。

11月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 中居主幹兼総括主査	○試掘：民間1件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間2件、公共0件)
第53回野田村総合文化祭	公演部門 期日 10月29日(日) 場所 村体育館 出演 13団体15演目 (出演者260人、来場者672人) 展示部門 期日 11月4日(土)、5日(日) 場所 村体育館、総合センター 出展 37個人・団体 (出展数1,513点、来場者1,375人)	○村芸文協加盟団体の活動成果発表の場となった。また、久慈広域文化交流事業として、久慈市から1団体が出演した。 ○展示部門においては出展数、来場者数とも前年度より増加した。

いきいきライフ 「山ぶどうを美味しく楽しく満喫ツアー」 10月 17日 (火)	場所 総合センター・岩山農園 内容 山ぶどう狩り、山ぶどう染め 参加者 10人 講師 中田 悅子 (久慈市)	○山ぶどう染めでしぶりやグラデーションなど技法を丁寧に教えていただき、参加者からは好評であった。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 10月 16日 (月) 10月 19日 (木) 10月 26日 (木) 10月 27日 (金) 10月 29日 (日) 11月 6日 (月) 11月 9日 (木) 11月 13日 (月)	内容 茶道、絵手紙、踊り、料理、体育館 8回 参加児童数 延べ87人 講師数 延べ34人	○踊りでは、文化祭の公演に向け練習してきた成果を、十分に発揮し自信を持って踊りきることができていた。

12月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 中居主幹兼総括主査	○試 据：民間2件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間4件、公共0件)
いきいきライフ 「マーブルアート教室」 11月 17日 (金)	場所 総合センター 内容 ペンスタンドの作成 (ワイヤー・ビー玉使用) 参加者 14人 講師 橋 広子 (盛岡市)	○参加者同士で出来上がった作品を見て喜んでいて、次回の開催を望む声が多く聞かれた。
東京都交響楽団弦楽四重奏コンサート in 野田 11月 18日 (土)	場所 生涯学習センター 内容 弦楽四重奏、歌謡曲など12曲 来場者 90人 演奏 東京都交響楽団4名	○プロの演奏を身近に鑑賞でき、生の楽器の音を聞くことができ観客全員が感動を味わっていた。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 11月 27日 (月) 11月 30日 (木) 12月 7日 (木)	内容 工作、絵本、玉川児童館 3回 参加児童数 延べ42人 講師数 延べ3人	○工作では時間内に作品を作れない児童があり、急きよ保護者へ連絡するなどし、講師の協力をいただき遅くなっても作り上げ、迎えに来ていただいた。

1月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 中居主幹兼総括主査	○試 挖：民間0件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間4件、公共0件)
いきいきライフ 「国際交流教室～台湾編～」 12月16日(土)	場所 生涯学習センター 内容 台湾の紹介、台湾茶・菓子など 参加者 16人 講師 菅沼零雲、菅沼則行	○台湾を詳しく紹介していただき、また岩手県出身の偉人が台湾で活躍した話なども聞けより台湾を感じる機会となつた。
第66回野田村成人式 1月7日(日)	場所 総合センター 内容 式典、記念講話など 参加者 新成人40人 その他124人	○記念講話を恩師から務めてもらい当時の思い出話や新成人へ激励の言葉などいただいたもの。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 12月11日(月) 12月14日(木) 12月18日(月) 1月5日(金) 1月11日(木) 1月12日(金) 1月15日(月)	内容 茶道、絵手紙、体育館、元気じ いちゃん、料理等 7回 参加児童数 延べ144人 講師数 延べ33人	○元気じいちゃんとあそぼでは、何通りかの凧の作り方を教わったり、竹馬を楽しむことができた。

2月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 中居主幹兼総括主査	○試 挖：民間0件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間4件、公共0件)
いきいきライフ 「国際交流教室～ニュージーランド編～」 1月27日(土)	場所 生涯学習センター 内容 ニュージーランドの自然・文化 に触れ交流を図る 参加者 6名 講師 レイチェル・ハミルトン	○ニュージーランドの気候や文化、観光地、食文化などに触れながら国際交流(理解)が図られた。

放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 1月 22 日 (月) 1月 25 日 (木) 1月 29 日 (月) 2月 1 日 (木) 2月 5 日 (月)	内容 工作、玉川児童館、料理、踊り 体育館 5回 参加児童数 延べ 77人 講師数 延べ 15人	○料理のお好み焼きは作業工程 も多く大変な様子であったが協 力して行い人数が多く人気であ った。
--	---	---

3月事業報告

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 過年度報告書作成 従事者 中居主幹兼総括主査	○試 挖：民間0件、公共0件 ○本調査：民間0件、公共0件 (累計：民間4件、公共0件)
いきいきライフ 「ポーセラーツ講座」 2月 16 日 (金)	場所 総合センター 内容 白磁器に絵柄を貼付け焼成定着 させオリジナルのカップ作成 参加者 6人 講師 中目真琴 (久慈市)	○参加者からは好評であり、次 回は別のものを作成したいとい う要望があった。
灯りを灯そう 3月 11 日 (日)	場所 愛宕参道広場 内容 夢灯り (ペットボトル製) 238 個を設置し灯した	○小学校・中学校の児童生徒か ら強力いただき自分で絵付けし た紙を夢灯りに巻き付け作成し てもらった。
第3回放課後子ども教室 実行委員会議 3月 12 日 (月)	場所 総合センター 内容 平成 29 年度事業報告および評 価検証	○アンケート結果をもって評価 検証を行った。
第2回学校支援地域本部 事業会議 3月 12 日 (月)	場所 総合センター 内容 平成 29 年度事業報告および評 価検証	○アンケート結果をもって評価 検証を行った。
放課後子ども教室 「のだキッズセンター」 2月 8 日 (木) 2月 19 日 (月) 2月 22 日 (木) 2月 26 日 (月) 3月 1 日 (木) 3月 5 日 (月) 3月 8 日 (木)	内容 絵本、茶道、絵手紙、招待状 ありがとうパーティー等 7回 参加児童数 延べ 102人 講師数 延べ 45人	○あるがとうパーティーに向け 子ども達で招待状づくりや飾り 付けなど行い、パーティーでは 講師へ感謝の気持ちを伝えるこ とができた。

3 生涯スポーツ行政の実施状況

平成 29 年度 生涯スポーツ行政の成果と課題

4月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
スポーツ振興推進員会議 4月 27 日（木）	場所 学習センター 内容 第 29 回事業報告、第 30 回実施計画(案)、各種目の実施計画(案) ほか 出席者 教育次長、小野寺、小谷地	○事業報告・事業計画とともに了承された。 ○村民大運動会について今年は、中学校グラウンド完成記念として中学校での開催を検討していることと、地区割について、世帯数を基に協議し、新町を城内下に入れる旨を伝えた。
e-スポーツ広場 4月 6 日（木） 4月 13 日（木） 4月 20 日（木） 4月 27 日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

5月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
スポーツ推進委員会議（第 1 回） 5月 16 日（火）	場所 学習センター 内容 活動計画について ほか 出席者 教育次長、小野寺、小谷地	○委嘱状の交付を行い、2年間務めでもらうこととなる。 ○29年度の事業計画とともに了承された。 ○村民大会の内容について、活発な意見をいただいた。
第 28 回 野田村長杯争奪 ゲートボール大会 5月 28 日（日）	場所 いいとこロ広場	○ゲートボール協会の整地審判の協力によりスムーズな運営ができた。 ○初心者に適切な助言するなど、競技者同士で楽しみ、笑顔のある場面が垣間見え、当日の天気同様、晴ればれとした大会となつた。

e-spo広場 5月 11日 (木) 5月 18日 (木) 5月 25日 (木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニューススポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。
---	------------------------------	--

6月事業報告

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
野田村体育協会 理事会・評議員会 6月 26日 (火)	場所 生涯学習センター 内容 28年度事業報告決算、29年度 事業計画予算 出席者 教育長、教育次長、小野寺総括 主査、小谷地主査、大沢	○提案した案件は原案のとおり決定された。
スポーツ少年団 指導者協議会 6月 29日 (木)	場所 生涯学習センター 内容 28年度事業報告決算及び 29度 事業計画予算 出席者 小野寺総括主査、小谷地主査、 大沢	○提案した案件は原案のとおり決定された。
e-スポ広場 6月 1日 (木) 6月 8日 (木) 6月 15日 (木) 6月 22日 (木) 6月 29日 (木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニューススポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

7月事業報告

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
第31回 壮年ソフトボーラー大会 (村民体種目) 7月 2日 (日)	場所 山村広場 内容 村民の健康体力づくりと親睦 交流を図る	○ソフトボール協会から多大なバックアップをいただき大会運営ができた。 ○前年度の問題点を解消できた。 ○暑い日であり、熱中症に気を付けていたが、各チーム気を付けていたおかげで、発症は無しであった。

野田村悠 YOU スポーツクラブ実行委員会 7月 6 日 (木)	場所 総合センター 内容 28 年度事業報告決算及び 29 年度事業計画予算 出席者 教育長、教育次長、小野寺総括主査、小谷地主査、大沢	○提案した案件は原案のとおり決定された。
東北地区スポーツ推進委員研修会岩手県大会 7月 7 日 (金) 7月 8 日 (土)	場所 北上市 内容 功労者表彰、講演、ニュース スポーツ体験 出席者 南川委員、小谷地主査、大沢	○東北各県から約 1,000 人の参加があった。来年度は、宮城県登米市開催である。
e-スポ広場 7月 6 日 (木) 7月 13 日 (木) 7月 20 日 (木) 7月 27 日 (木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニューススポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

8月事業報告

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
第 30 回 野田村民体育大会運営委員会 8月 7 日 (月)	場所 生涯学習センター 内容 第 62 回野田村民大運動会要項 及びプログラムについて 出席者 教育長、教育次長、小野寺総括主査、小谷地主査、大沢	○プログラムに中学生の種目を一つ取り入れることとし、その他は原案のとおり決定された。 ○中学生の種目や補助員などの内容の決定については、中学校と事務局に委ねることとした。
岩手県野球協会 長旗争奪第 16 回 岩手県学童軟式 野球新人大会九 戸郡予選 8月 19 日 (土) 8月 20 日 (日)	場所 ライジング・サン・スタジアム 内容 参加チーム 5 出席者 小野寺、小谷地、大沢	○熱い応援で盛り上がった。 ○野球協会審判部アナウンス部の協力を得て無事大会を運営できた。

悠YOUスポーツクラブ事業 小学生水泳教室 8月1日(火) 8月2日(水)	場所 村民プール 内容 児童等の水泳の上達を図る	○多くの子供たちの上達ができた。 ○講師より、3学年以下も可能とあり、来年度は枠を広げることとした。
e-スポ広場 8月3日(木) 8月10日(木) 8月24日(木) 8月31日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

9月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
e-スポ広場 9月7日(木) 9月21日(木) 9月28日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

10月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第62回 野田村民大運動会 10月1日(日)	場所 野田中学校グラウンド 内容 村民の健康と体力向上に寄与するとともに、連携、交歓を目指す体育の祭典 出席者 教育委員会委員会	○中学校、スポーツ推進委員、振興推進員等の協力のもと無事終える事が出来た。 ○グラウンド復旧記念とし、中学校グラウンド開催、野田中によるオープニングで記憶に残る大会となった。 ○細かい反省点を活かし、競技を行う側、観る側が分かり易い競技内容にする必要性を感じた。 ●選手集めに苦慮し、集合時間に遅れを生じた。

第36回 教育長杯争奪少年 野球大会 10月14日(土)	場所 ライジング・サン・スタジアム 内容 出場4チーム 優勝:野田フェニックス 準優勝:普代オーシャンズ	○天候に恵まれ、保護者等の熱烈応援もあり、見応えのある良い試合を繰り広げた。 ○野球協会審判部アナウンス部の協力を得て無事大会を運営できた。
e-Sポーツ場 10月5日(木) 10月12日(木) 10月19日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

11月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体力運動能力調査 11月10日(金)	場所 村体育館 内容 45~49歳までの男女6名参加による体力運動能力調査 出席者 小谷地、大沢	○年齢層を絞って行う調査(県調査)。参加者それぞれが、自分の能力を知るために良い調査となつた。
悠YOUスポーツクラブ事業 「グラウンドゴルフ教室」 11月15日(水)	場所 十府ヶ浦公園 内容 子供から高齢者まで手軽に楽しめるスポーツとして普及を図った。 出席者 小谷地、大沢	○普段中々入ることの無い場所での開催で、参加者は新鮮を感じプレーしていた。 ●コンクリートの場所にホールを設置し打数が多くなつてしまい改善の余地があつた。
スポーツ推進委員自主事業 グラウンドゴルフ大会 11月19日(日)	場所 十府ヶ浦公園 内容 別紙参照	○寒い中の開催であったが、参加者から楽しんでもらつた。 ○十府ヶ浦公園の活用ができ良かった。
e-Sポーツ場 11月9日(木) 11月16日(木) 11月23日(木) 11月30日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

12月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
ホストタウン 推進調査（国事業） 復興ありがとう ホストタウンプロジェクト「ポスター制作講座」 12月 9日（土） 12月 10日（日）	場所 野田中学校 参加者 台湾訪問 中学生4人 内容 映像のプロから学ぶ、ポスター制作の基礎編	○初めての事だらけで、戸惑いながらも、講師先生の話を傾聴し、今回の特命であるポスター制作の基礎を学んだ。
村民体種目 第3回野田村長杯 スポーツ吹矢大会 12月 14日（木）	場所 野田村立体育館 内容 村民の健康体力づくり、また、新たななスポーツ競技への周知となつた。	○吹き矢協会から協力を得て運営できた。 ○参加者から集中し取り組んでもらった。 ○小学生等の小さな参加者もあり盛り上がった。
e-sports広場 12月 7日（木） 12月 14日（木） 12月 21日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

1月事業報告

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
ホストタウン 推進調査（国事業） 復興ありがとう ホストタウンプロジェクト「台湾訪問」 1月 5日（金） ～ 1月 10日（水）	場所 台湾 台北・高雄 参加者 野田中学校生徒4人・續石教諭・小野寺総括主査 内容 ロータリークラブ交流 2箇所 台湾陸上選手へのインタビュー取材 静岡市安倍川中学校生徒と交流	○ロータリークラブ会員の方々への感謝の気持ちを伝え併せて取材ができたことが良かった。 ○安倍川中生徒と協力し合い、台湾陸上トップ選手へのインタビューはそれぞれの自信に繋がった。 ○訪問した生徒は、これからポスター制作に取り組む。生涯学習大会等で報告し、台湾訪問記が、多くの村民に身近な台湾となる事が期待される。

村民体種目 第13回どこでもテニボン大会 1月18日(木) 1月19日(金)	場所 村体育館 内容 北海道様似町発祥であるテニボン競技の普及継続と地域間の交流を図る。	○テニス協会からの協力体制があり運営ができた。 ○トーナメント式にして、スムーズに進行ができた。 ○怪我人が出たが、救急箱を用意していたので、迅速な対応ができた。
ホストタウン推進調査(国事業) 復興ありがとうホストタウンプロジェクト「ポスター制作講座②」 1月20日(土) 1月21日(日)	場所 野田中学校 参加者 台湾訪問 中学生4人 内容 映像のプロから学ぶ、ポスター制作の基礎編 合同会社アースボイスプロジェクト 代表者員 榎田 竜路	○台湾での写真を確認しながら、コメントをつける技術を学んだ。 2回の技術指導を踏まえ、ポスター制作を今後ネット環境を通じ、講師と作り上げていく。
e-Sポ広場 1月11日(木) 1月18日(木) 1月25日(木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポート等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

2月事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
ホストタウン推進調査(国事業) 2020年東京大会に向けたホストタウンサミット 2月25日(日)	場所 武蔵野大学有明キャンパス 参加者 台湾訪問 中学生4人 内容 人材育成分科会での発表全大会でポスター発表	○550人を超える国・県・市町村・大使館・民間企業関係者がいる中、堂々とした発表であった。 ○ポスター制作にあたって、静岡市安倍川中学校生徒との活動や、台湾訪問、ポスター制作での気づきについて発表。
村民体種目 第10回8地区対抗 ソフトバレーボール 2月15日(木) ~ 3月1日(木)	場所 村体育館 内容 村民の健康体力づくり	○バレーボール協会の協力により運営ができた。 ○多くの村民の参加があった。 ○集計に迅速対応し、閉会式を行った。

悠 YOU スポーツ クラブ スキー・スノーボード教室 2月 17 日 (土) 2月 24 日 (土)	場所 奥中山高原スキー場 内容 スキー・スノーボードの基礎的な技能、知識等を習得し、生涯スポーツの推進に寄与する。	○講師が依頼していた以上に来て、参加者にとって濃い教室になった。 ○事務局員対応 4人が適当である。
第 22 回野田村長 杯中学校バレー ボール大会 2月 24 日 (土)	場所 村体育館 内容 管内中学生のバレーボール部の技術力向上と交流を図る。	○中体連バレーボール専門部から準備・大会運営をしてもらった。 ○中学生が最後まで残り片付けをおこなった。
e-スポ広場 2月 1 日 (木) 2月 8 日 (木) 2月 15 日 (木) 2月 22 日 (木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

3月事業報告

事業名	実施状況	成果 (○) と課題 (●)
e-スポ広場 3月 1 日 (木) 3月 8 日 (木) 3月 15 日 (木) 3月 22 日 (木) 3月 29 日 (木)	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等	○参加者がいきいきと運動し、互いに顔を合わせ毎週楽しんでいる。 ○ケガに十二分に注意を払っている。

第30回野田村民体育大会順位結果 (H29)

8地区名	種目別順位							計	全体順位 (参考)
	種目名	壮年ソフトボール	野 球	運動会	スキー吹矢	どこでもテニス	ソフトバレー ボール (総合)		
	開催日	7/2	7/19～ 8/4	10/1	12/14	1/18～ 1/19	2/15～ 3/1		
新 山	5	4	5	4	7	3	28	5	
城 内 上	1	7	2	5	2	2	19	2	
城 内 中	2	6	1	7	1	1	18	1	
城内下新町	6	8	8	2	8	4	36	8	
明内横合	3	2	4	1	4	8	22	3	
泉沢中平	7	1	3	3	6	5	25	4	
米田南浜	8	3	6	8	3	7	35	7	
玉 川	4	5	7	6	5	6	33	6	